

学校だより



草花小「タートル」

令和5年7月3日
あきる野市立草花小学校
校長 芝田 智昭



7月号

たのしみは・・・

校長 芝田智昭

6年生が国語の時間に「たのしみは」から始まり「～とき」で結ぶ短歌をつくっています。どの作品も子どもたちの素直な気持ちが表現されていて、幸せな情景が浮かびます。そんな力作の中から3首紹介します。

「たのしみは スマッシュ決めて 暑い中 冷たい水が（みわたる時）」

ずっと続けているラケットスポーツ、暑い時期の練習で会心のスマッシュが決まった。そのときに飲んだ水の冷たさとおいしさが伝わってくるようです。

「たのしみは 綿毛を見つけ 息を吹き 飛んでいくのを 眺めている時」

春先に見つけたたんぽぽの綿毛、新しいところでも花を咲かせてね、との思いを込めて行方を見つめているのでしょう。

「たのしみは 大切な人 かたわらに 白露の風が ほほなでる時」

この短歌には本人の解説が添えられていました。“大切な人が横にいるときに、白露（秋らしさが増すころ）の風が顔にふいてすずしいなと感じているとき”言葉の使い方がすでに歌人のようです。

私のたのしみは、子どもたちが良い方向に変わってほしいな、と願って働きかけ、それをきっかけに子どもたちが変化した時です。本号にも掲載されていますが、先日の全校朝会であいさつの素敵な2年生と1年生を紹介しました。きちんと立ち止まって「おはようございます。」が言える2年生、あいさつするときに帽子をとるとても礼儀正しい1年生。全校の前で二人に実際にあいさつをしてもらいました。

翌日、いつものように校門に立っていると、目を見てあいさつする子やお辞儀をしながらあいさつする子が明らかに増えました。全校朝会での話をしっかり受け止め、自分はどうのようなあいさつをすればよいか考え、行動に移してくれたのでしょう。さすが草花小の子どもたち。あいさつの変化は今でも続いています。とてもうれしいことです。

一人一人の子の「たのしみな時」、夏休みにはそうした時間がさらに増えるのかもしれませんが。普段できないことを経験し家族で時間を共有して絆を深め、8月31日に一回り成長した姿を見ることを楽しみにしています。



7月の行事予定



日	曜	予 定	日	曜	予 定
3	月	全校朝会 委員会活動	12	水	にじたま (2・4・6年)
4	火	AET	13	木	児童集会
5	水	御堂中訪問 (6年) にじたま (1・3・5年)	15	土	子どもすもう大会
6	木	AET 避難訓練 縦割り班集会	17	月	海の日
7	金	おもいやりの日	18	火	給食終 生活指導朝会
8	土	すもう大会練習	20	木	移動教室説明会 (6年生)
10	月	安全指導 クラブ活動	21	金	終業式
11	火	いじめをなくそう子ども会議	24	月	ステップアップ教室 (~26日) 個人面談 (~31日)



体力テスト

6月6日(火) 全校一斉に体力テストを行いました。伸びしろのある本校の子どもたちは、一生懸命取り組んでいました。



避難訓練 (不審者)

6月23日(木) 福生警察の方に来校していただき、不審者対応の避難訓練を行いました。不審者が校庭を經由し、校舎内に侵入してきたことを想定した訓練です。子どもたちは教室にカギをかけ、シェルター化をします。職員が手分けし、さすまたを持ち不審者の対応をします。子どもたちは物音を立てずしっかりと訓練を行うことができました。

全校朝会 (あいさつ)



6月19日(月)の全校朝会では、「挨拶の素敵なお友達」を紹介しました。毎日校門で挨拶をしている校長に、心のこもった挨拶をする子を二人紹介し、実演してもらいました。一人は、立ち止まって目を見て挨拶できる二年生、もう一人は帽子を取って丁寧に挨拶できる一年生です。見ていた子どもたちも、素敵なお友達に拍手を送りました。